

部長会議要旨

日時:令和7年6月20日(金)

午前8時45分～

場所:市役所4階 庁議室

1 市長の話

(1)事務のミスが増えている状況について

内部統制の取組の成果として、この数年で、ミスの公表及び報告はしっかりと行われていると感じています。一方で、他の部署のミスを「自分の部署でも起こり得ること」、自分事として考える姿勢が必要です。今回の状況を踏まえ、部長を中心に現状を再確認し、しっかりと協議してください。

再発防止策に関して「ダブルチェックをします」というような抽象的な提案が続いているように感じます。なぜダブルチェックができなかったのか、より根本的な問題を掘り下げる必要があります。

ミスした部分を共有し改善策を練っていくということを、令和7年度の大きな取組のひとつであると考えていますが、4、5月にかけて起きたミスは大きな事故に繋がりがねないレベルであると感じています。前倒しでしっかりとこの問題に取り組んでください。

(2)時間外勤務の状況について

4、5月の状況を見ていると、部署によって労働時間にばらつきが生じているように感じています。人手不足と言うだけではなく、具体的な分析をしなければ根本的な解決には繋がらないと考えています。

4、5月に長時間労働が常態化している部署については、来年度の同時期に同じ状況を繰り返さないように、具体的な改善策を検討してください。繁忙期で避けられない部分もあるかもしれませんが、それでも可能な限り現状を改善する方法を模索してください。

(3)政策形成基本方針について

ア 昨年に引き続き「まず、子どもの幸せから始める」という姿勢を意識して市政運営を行っていきます。4月からこども・若者参加条例も施行されましたので、すべての部局が子どもや若者を巻き込むことを意識した取組を検討するよう取り組んでください。

イ 持続可能な財政運営のため、一定の年限が経過した取組は、市長マニフェストや総合戦略に基づく取組であっても、見直しをお願いします。見直しで生まれた財源は当該部署の新規・拡充事業や「政策の卵」に優先的に活用します。

ウ 今回、「政策の卵」の提案を受け付けます。趣旨としては、実施計画の前段階であるアイデアベースの提案を促進したいと考えています。これは来年度の実施計画に向けた研究や考察の段階であり、課ごとに提案をあげ、市長協議でその方向性を議論しようと考えています。このようなプロセスを通じて、より多様で創造的な市民サービスを実現することをめざしています。

エ 職員の定数については、今すぐに大幅な削減を計画しているわけではありません。ただし、将来的に現在の職員数を維持することは難しいため、職員の数が徐々に減っていくことを前提に、効果的な組織運営をめざしていく必要があります。

2 通知及びお知らせ

(1) 令和8年度に向けた政策形成の基本方針について(企画財政部) 【資料1】

ア 令和6年度決算成果報告書について

目標に基づき分析を行うというプロセスを経て、より効果的な事業へと進化させることが求められています。大きな変更点としては、今回の決算成果報告書から令和9年度にどれくらいの成果をめざすかという目標を予め設定し、各年度の実績値と目標値との差を分析している点です。

イ 実施計画について

後年度に事業の見直しを機能させるため、事業実施後の達成度を定量化する「達成目標」を設定しました。

ウ 定数管理計画について

人口減少を見据え、業務効率化や市民サービスの見直しを前提として、令和11年以降に職員定数の見直しを始めます。それまでの準備期間を十分に活用いただき、業務の質が下がらないよう、DXの活用などの検討をすすめてください。

その他、詳細については、ガルーンで通知します。

3 その他

【市長コメント】

参議院選挙、国勢調査、現金給付事務など各部署からの応援職員が必要な事務が発生する状況が見込まれます。特に現金給付のような業務は、人員配置の調整が避けられません。その中で事業を全て達成するということは難しいとため、事業のプロセスの管理が必要だと思っています。そのあたりは企画財政部と協議をして進めてください。

* 次回部長会議予定 ~~令和7年7月14日(月)午前9時30分~~

【変更】令和7年7月9日(水)午前9時30分～